



しいな なおき
椎名 直樹

担当 賃貸管理部管理課 お客様係

皆様、こんにちは。10月は過ごしやすい季節でもあります、季節の変わり目でもあり、体調を崩しがちになる方もいらっしゃると思います。仕事をする上でも体調管理はしっかりとしていきたいものです。皆さまも体調を崩さないようにお気を付け下さい。

今回のお題「部活動の思い出」という事ですが、私は小学校4年生から中学校3年までサッカーをやっていました。小学生の頃、私が通っていた学校は6年生が部活を引退する時、次のキャプテンを発表するという伝統がありました。私は副キャプテンに選ばれて凄く嬉しかった事を思い出します。また、小学校・中学校を通して色々なポジション・役割を経験させてもらった事により一人だけが上手くても、一人だけが活躍しても良いチームにはならないという事を学びました。

これは社会でも役立つ事で、会社組織に通ずる部分でもあると思います。当社でも営業・賃貸・管理・経理と各部署があり、その中でも各自のポジション・役割があります。その一人一人の動きが重要になってきますし、助け合いも必要です。まずは、自分の役割を完璧に行い、それに加え良い組織にする為、日々考えていきたいと思っています。



かみがき しま
神垣 司真

担当 就労移行支援事業所 アスミル大田原

みなさまこんにちは。さわやかな秋晴れの続く今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。私にとってもうすぐ栃木県北に来て2回目の秋になります。去年は紅葉を見に行けていないので、今年こそは日光に紅葉を見に行きたいです。東照宮も改修工事が完了してからまだ行ってないので、合わせて見に行きたいです。

さて、今月のお題は「部活動」についてですが、私は学生時代帰宅部だったので、部活動という思い出がありません。なので今回は、部活の代わりに行っていたアルバイトについて書きます。私は高校1年生の5月、東京の浅草にあるコンビニでアルバイトを始めました。人生初のバイトで学ぶことが非常に多かったです。一緒に働く人はほとんど中国の方で、お客さんも外国の方が多く、それまでほとんど日本人としか接してこなかった私にとって、とても視野が広がる時間でした。私は、それまで外国に行くことに対して、恐怖心がありました。しかし、アルバイトを通じ、外国の人と話すことで、それほど恐怖心がなくなりました。その時に学べた「相手を知ることの大切さ」を、今の仕事で活かしていきたいです。